

令和4年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	白馬村宿泊産業イノベーション研修実践事業
事業主体 (連絡先)	白馬村(観光課) (0261-85-0722)
事業区分	(6) 産業振興、雇用拡大(ア 特色ある観光地づくり)
事業タイプ	ソフト事業
総事業費	4,919,000円(うち支援金:3,064,000円)

事業内容

○イノベーション実践研修で取り組むこと・学ぶこと

- (1) 宿泊業経営と観光地経営の基本(継続)
- (2) 外部環境の変化、最新の観光動向、時代に即した宿泊施設のソフト・ハード面のイノベーションのあり方(継続)
- (3) 地域全体で取り組んだ方が良いと思われ宿泊付帯サービス、業務効率化策、Webを活用した効果的な販売方法等の検討
- (4) 宿泊産業活性化に向けた企画の立案と具現化に向けた検討と実践



【宿泊イノベーションシンポジウム】

事業効果

- ・滞在魅力の向上に向けて、個々の宿泊施設の経営力や質の向上を磨き上げることへの意識の醸成が図れています。
- ・地域の課題を踏まえて、自らが取り組んでいくこと、地域を巻き込んでいくことの課題を整理して、課題解決のための提案をまとめました。
- ・研修を通じて、施設及び地域の活性化に向けた取り組みを実現させることの機運が高まり、参加者のモチベーションアップに繋がっています。
- ・行政としては、意欲ある宿泊施設と接点を持つことで観光地経営の着実な遂行と支援策の制度設計に効果を見い出せています。
- ・本研修を通じ、宿泊事業者が自主的にチームを立ち上げ、賛同者を募りながら来年度以降課題に取り組むことになりました。

【目標・ねらい】

- ① 宿泊施設の戦略的な活性化の実現
- ② 個々の宿泊施設の経営力・質の向上
- ③ 村内連携による滞在の魅力を高める
- ④ 宿泊施設同士の繋がりの強化、ビジョンの共有による産業活性化の機運を高める

※自己評価【 B 】

【理由】

- ・3年目の事業実績を踏まえ、参加者同士の横連携と課題の共有が図れ、産業活性化に向けた機運の醸成につなげることができました。

今後の取り組み

- ・受講者施設においては、施設環境の課題とされた項目のイノベーションの実践に着手しました。また、そのイノベーションの実践を地域の宿泊業へ波及させることで、産業の生産性向上と地域の滞在環境の魅力向上につなげたいと考えます。
- ・スモールスタートではありますが、事業者が主導となって今後取り組みを進めることになりました。これは行政としては非常に理想な形です。また地域の主産業でもあるためモデルにもなります。今後は具体的には次の3つの事業を行う予定です。①環境的な持続可能～大自然に囲まれた白馬らしい宿づくり～、②白馬村内宿泊事業者に対する同事業の啓発、③宿泊イノベーションチームの取り組み活動のPRを行っていきます。